＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	耳納杉産直住宅
グループの名称	耳納杉産直ネットワーク
直近採択グループ番号	06-0329-0715

（グループ代表者）

代表者名	岩佐　賢一　代表者印
代表者所属先	岩佐製材所
代表者所在地	福岡県うきは市吉井町福益451-2
代表者電話番号	0943-75-2490

（グループ事務局）

事務局事業者名	福岡中小建設業協同組合
事務局担当者名	宇佐美　禎紀　印
事務局郵便番号	812-0068
事務局所在地	福岡県福岡市東区社領1丁目2-9
事務局電話番号	092-621-7035
事務局FAX	092-621-5788
事務局担当者E-mail	fkchk@basil.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	耳納杉産直住宅
２．グループの名称(必須)	耳納杉産直ネットワーク
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0329-0715
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、山口県
５．結成年(必須)	2005　年
６．グループ代表者名(必須)	岩佐　賢一
７．グループ代表者の所属先(必須)	岩佐製材所
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県うきは市吉井町福益451-2
９．グループ代表者電話番号(必須)	0943-75-2490
１０．グループ事務局事業者名(必須)	福岡中小建設業協同組合
１１．グループ事務局担当者名(必須)	宇佐美　禎紀
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	812-0068
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県福岡市東区社領1丁目2-9
１４．グループ事務局電話番号(必須)	092-621-7035
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	092-621-5788
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	fkchk@basil.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	4	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	4	
Ⅵ．施工	9	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	福岡県産材	福岡県	福岡県産材証明制度（事務局：県木連）	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	14	棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	11	棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	当初3ヶ月間は請負契約または売買契約を完了した施工事業者1社あたり先着順に1棟とし、3ヶ月以降は配分状況を考慮して 決定する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
40	Ⅰ － 1	浮羽森林組合		839-1401	福岡県うきは市浮羽町朝田381番地5	0943-77-2158
40	Ⅰ － 2	株式会社 福木林産		839-1332	福岡県うきは市吉井町福益451-2	0943-75-2490
40	Ⅰ － 26	有限会社 諸冨林産興業		834-0031	福岡県八女市本町1番地281-4	0943-22-5852
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
40	Ⅱ － 3	岩佐製材所		839-1332	福岡県うきは市吉井町福益451-2	0943-75-2490
40	Ⅱ － 4	有限会社 東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町富永1779-1	0943-75-4775
40	Ⅱ － 19	株式会社 堤木材		839-1402	福岡県うきは市浮羽町浮羽568-1	0943-77-4685
40	Ⅱ － 26	有限会社 諸冨林産興業		834-0031	福岡県八女市本町1番地281-4	0943-22-5852
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
43	Ⅲ － 5	原田木材 株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2985-1	096-380-7531
40	Ⅲ － 6	黒田木材商事 株式会社		811-2112	福岡県糟屋郡須恵町植木2047番地73	092-936-5505
27	Ⅲ － 7	村上木材 株式会社		559-0025	大阪府大阪市住之江区平林南2-11-108	06-6685-0431
40	Ⅲ － 18	豊ハウス産業 株式会社		839-1402	福岡県うきは市浮羽町浮羽568-1	0943-77-8711
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
40	Ⅳ － 6	黒田木材商事 株式会社		811-2112	福岡県糟屋郡須恵町植木2047番地73	092-936-5505
40	Ⅳ － 8	プレテック福岡 株式会社		838-1514	福岡県朝倉市杷木久喜宮655番地1	0946-63-3738
40	Ⅳ － 9	株式会社 キューハウ		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目3-5	092-631-3781
40	Ⅳ － 15	原田木材 株式会社 福岡事業部		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目3-2	092-631-5621
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 11	大江建築設計　一級建築士事務所		808-0142	福岡県北九州市若松区青葉台南1丁目2-12	093-742-5430	○	
40	Ｖ － 14	健康住宅　株式会社		814-0104	福岡県福岡市城南区別府5丁目25-21	092-846-3000	○	
40	Ｖ － 16	福岡中小建設業協同組合		812-0068	福岡県福岡市東区社領1丁目2-9	092-621-7035	○	
40	Ｖ － 29	株式会社　ベストホーム二級建築士事務所		812-0882	福岡県福岡市博多区麦野1丁目10番1号	092-582-5575	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							9	○	○
40	Ⅵ - 14	79857	健康住宅 株式会社		814-0104	福岡県福岡市城南区別府5丁目25-21	092-846-3000	○	
40	Ⅵ - 16	79951	福岡中小建設業協同組合		812-0068	福岡県福岡市東区社領1丁目2-9	092-621-7035	○	
40	Ⅵ - 17		有限会社 日新ホーム		819-1601	福岡県糸島市二丈深江1780-6	092-325-2233	○	
40	Ⅵ - 20	79969	有限会社 印口繁工務店		811-1353	福岡県福岡市南区柏原1丁目43－13	092-566-0842	○	
40	Ⅵ - 21	79972	有限会社 吉松工務店		814-0153	福岡県福岡市城南区樋井川3丁目13－5	092-542-7061	○	
40	Ⅵ - 22	79858	建設業 石丸組		813-0031	福岡県福岡市東区八田3丁目20－16	092-671-3820	○	
40	Ⅵ - 24		有限会社 林田建設		839-1231	福岡県久留米市田主丸町野田1598-1	0943-72-2885	○	
40	Ⅵ - 27	79795	株式会社 城南		814-0104	福岡県福岡市城南区別府5丁目25-21	092-831-7700	○	
40	Ⅵ - 28	79653	株式会社 ベストホーム		812-0882	福岡県福岡市博多区麦野1丁目10番1号	092-582-5575	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ － 14	79857	健康住宅 株式会社	107 戸	90 戸	4 戸	4 戸	72 戸	40 戸	9 戸	7 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
40	Ⅵ － 16	79951	福岡中小建設業協同組合	4 戸	4 戸	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 17		有限会社 日新ホーム	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 20	79969	有限会社 印口繁工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 21	79972	有限会社 吉松工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 22	79858	建設業 石丸組	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 24		有限会社 林田建設	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 27	79795	株式会社 城南	23 戸	17 戸	1 戸	1 戸	17 戸	11 戸	5 戸	3 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
40	Ⅵ － 28	79653	株式会社 ベストホーム	7 戸	6 戸	5 戸	3 戸	0 戸	1 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上			○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 耳納杉産直住宅	（地域型住宅供給対象地域） 福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、山口県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 耳納杉産直ネットワーク	（結成年） 2005　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0329-0715	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	木材の生産地から木造住宅を建てる消費地までの距離が近いという地理的な条件を活かし、木材の生産者と施主である住まい手のお互いの顔が見える関係を構築しながら、木材を多用した快適に暮らせる家づくりをめざす。 また、さまざまな自然環境にも対応できる基本性能（耐震・耐久・省エネ・快適性）の高い住宅づくりを目指すと共に、高温多湿で夏季の日射が強い北部九州の地域特性も考慮した家づくりを行う。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	北部九州地域では夏季の高温多湿と強い日射がある一方、冬季は沿岸からの強い風と日射不足がある。さらに内陸部では強い冷え込みがあるなどのさまざまな気象条件を有している これらの気象条件を十分に考慮し、特に夏季の暑さ対策として風通しが良くなる部屋の配置や、日射の侵入を抑えるための庇やカーテン・ブラインドなどの設置を検討するなどして四季を通じて快適に暮らせる家づくりとする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	北部九州地域はさまざまな気候帯を有しているが、四季それぞれの機構・風土に適応しやすいデザインを取り入れながら、地域の自然条件や地域の環境特性を熟知した地元工務店・住宅会社による家づくりをおこなう。	◎
④ ①～③の背景	北部九州地域は内陸部・山間部・沿岸部をさまざまな気候帯を有し、それぞれの地域において気象条件が異なるが、年間を通じて比較的温暖な地域である為、地域の気象特性を考慮した家づくりが求められている。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材のうち、柱は3.5寸角以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材は1次製材後に半年以上かけて自然乾燥させた木材、もしくは適切に人工乾燥させた北部九州から産出加工された無垢材や集成材を主に使用する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：共同購入可能な資材については調達を実施しコスト低減を図る。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：調達可能な資材については事務局で価格交渉と発注を行う。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループの工務店が連携して施工技術や各種情報の共有化を図る連絡会議を行う。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：予定通りに建築工事が進むよう、可能な限り職人の手配や資材の調達を行う。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：住宅瑕疵担保責任保険の施工基準を基本とする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：自社での完成検査及び公的機関での検査を実施する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：詳細計算方法による適正な積算と見積もりを行う。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：一般消費者向けの構造見学会もしくは完成見学会の実施を推奨する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：一部ではあるが隔週での取組みを実施している。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：技術者の職責と技能に見合った給与体系の構築を目指す。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：社会保険の加入は必須とする。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：現場責任者による安全管理と夏季の熱中症対策の実施を徹底する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）耳納杉産直住宅	（地域型住宅供給対象地域）福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）耳納杉産直ネットワーク	（結成年）2005　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0329-0715	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅金融支援機構の「マイホーム維持管理ガイド」を活用する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅金融支援機構の情報を活用する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施主・施工店において適切に管理する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：施工する工務店各社の点検ルールに従う。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：施工した工務店にて適切な修理補修を行う。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工した工務店にて適切な点検修理を行う。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：公的な機関が主催する住宅関連の「各種セミナー」への参加を推奨する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：施主より依頼のあった場合は任意に実施する。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局を中心にグループ構成員で対応の可否を協議する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：住宅訴訟に詳しい弁護士のセミナー等に参加する事を推奨する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：施工技術情報の提供や技術指導を行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：検査機関での確認に加え、自社での各種検査を実施する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：検査実施報告を事務局に行う。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：グループ施工構成員のすべてが長期優良住宅や省エネ住宅に取り組めるよう支援する。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：効率の良い住宅生産体制を構築する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　32		今年度の参加目標人数　10	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　28		今年度の参加目標人数　10	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：講習会の開催案内告知をグループ構成員に行う。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：ゼロ・エネ住宅のランクアップへの取組みを積極的に実施する。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：ゼロ・エネ住宅のランクアップの技術情報を構成員にて共有する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）耳納杉産直住宅	（地域型住宅供給対象地域）福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）耳納杉産直ネットワーク	（結成年）2005 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0329-0715	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	地域材の使用部位は主要構造材（柱・梁・桁・土台）と2次部材（棟木・母屋・垂木・間柱・大引き）とし、この部位には福岡県産木材証明制度（事務局：県木連）又は、合法木材証明制度（国内・国外）により認証された木材を80％以上使用する事とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50％未満　□ 50％以上　■ 80％以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給事業者 → 製材事業者 → 建材流通 → プレカット事業者 → 施工事業者 （製材事業者 → プレカット事業者）	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：森林組合や製材所等の出材・生産加工・在庫状況を共有する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：原木市場・木材市場などの市場価格動向の情報を共有する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：グループの各施工店の建築状況を把握し需要予測につなげる。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）20枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）10枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）10枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：漆喰や珪藻土などの自然素材を可能な限り使用する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和風家屋の場合には、博多町家などの地域に根ざしたデザインを参考とする。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域での生活環境や暮らし方に沿った家造りを提案する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の景観や町並みに沿った外観や植栽を提案する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：居室での畳や障子の活用を推奨する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本地区で産出される建築資材等の生産確認を行い、供給・使用が可能な資材については極力、使用する事に務める。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	グループ構成員で復興状況を的確に捉え、対応可能な場合は技術者等の応援体制を実施する。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）耳納杉産直住宅	（地域型住宅供給対象地域）福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）耳納杉産直ネットワーク	（結成年）2005 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0329-0715	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

北部九州地域は比較的温暖な地域であるため、工務店など住宅に関わる事業者の「省エネルギー住宅」への関心度は今だに高くなく施工棟数も少ないが、当グループでは地域での省エネルギー住宅の認知度の向上及び普及拡大と、工務店の技術力向上を目指して下記の内容にて取組む事とする。

【ゼロ・エネルギー住宅の特徴】

地域区分6
平均熱貫流率　UA　0．59w/㎡K
エネルギー削減率　R　101．0%
太陽光を除く　　R0　21．0%

地域区分7
平均熱貫流率　UA　0．59w/㎡K
エネルギー削減率　R　105．0%
太陽光を除く　　R0　21．0%

ランクアップ　モデルプラン
地域区分6 及び 7地域
平均熱貫流率　UA　0．46w/㎡K
エネルギー削減率　R　103．0%
太陽光を除く　　R0　30．0%

【認定低炭素住宅の特徴】

選択項目のうち、下記項目を選択する。
・節水トイレの設置
・節水水洗の設置
・木造住宅もしくは木造建築物であること
その他、対応が可能な場合には敷地内緑化などの一定のヒートアイランド対策を施す。

【優良建築物の特徴】
保育園等の民間施設での供給を予定。
・外皮平均熱貫流率　UA値　0．60w/㎡K以下
・劣化対策等級3以上
・耐震等級2以上
・BELS認証を取得
・地域材を使った内外装の一部木質化を行う。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。